



2024年7月19日

各 位

会 社 名 株式会社アストロスケールホールディングス  
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 岡田 光信  
(コード: 186A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役兼 CFO 松山 宜弘  
(TEL. 03-3626-0085)

## ELSA-M 最終フェーズ (フェーズ4) の契約獲得に関するお知らせ

当社の英国連結子会社である Astroscale Ltd が ELSA-M 最終フェーズ (フェーズ4) の契約を獲得したことをお知らせいたします。契約金額は 13.95 百万ユーロ (約 23.8 億円) となります。ELSA-M (エルサ・エム、End-of-Life Services by Astroscale - Multi client の略) は欧州宇宙機関 (ESA) の通信システム先端研究「ARTES」プログラムの一部であり、官民パートナーシップである「Sunrise (サンライズ)」プログラムにおいて、英国宇宙庁 (UKSA) により ESA を通じて Eutelsat OneWeb 社に提供された資金に基づいて、Astroscale Ltd が受託し、開発している衛星であり、軌道上で役目を終えた人工衛星を磁石捕獲で複数除去するものです。当社グループでは、今後商用サービスとして見込む EOL サービス (End-of-Life Service : 衛星運用終了時のデブリ化防止のための除去サービス) を展開するうえで、ELSA-M フェーズ4 を重要なミッションと位置付けております。

### 1. 受注内容

受 注 先 : Network Access Associates Limited (Eutelsat OneWeb 社)

プロジェクト名 : ELSA-M フェーズ4

受 注 金 額 : 13.95 百万ユーロ (約 23.8 億円※)

(※) 2024年7月18日現在における為替レート (1ユーロ=170.43円) により換算。

ELSA-M プロジェクトでは、Eutelsat OneWeb 社よりフェーズ3まで受注しており、当社の実証衛星「ELSA-d」の機能拡張版であり複数デブリの除去が可能な衛星「ELSA-M」の開発を推進してまいりました。開発は順調に進捗しており、フェーズ4への入札も行っておりましたが、2024年7月18日 (英国時間) にフェーズ4に関する契約につきまして、合意決定のうえ締結いたしました。

### 2. 今後の見通し

本件は従前から継続している案件であり、収益に関する影響は、当社予算レート (1ユーロ=150円) により換算し、2025年4月期通期の連結業績予想 (プロジェクト収益) に織り込み済みです。本件に関する収益は複数事業年度にわたって計上される予定です。

なお、2024年6月13日に「2024年4月期 決算短信 [IFRS] (連結)」の添付資料「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」において、本件に関連して受注損失引当金が 2025年4月期に計上される見込みとなりました旨公表しておりました。本件の契約獲得により、当該受注損失引当金は、2025年4月期第1四半期に計上する見込みとなりました。今後、開示すべき事象が発生した場合には、速やかに情報開示いたします。

以上